【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】令和2年10月1日(2020.10.1)

【公表番号】特表2019-534482(P2019-534482A)
【公表日】令和1年11月28日(2019.11.28)
【年通号数】公開・登録公報2019-048
【出願番号】特願2019-524952(P2019-524952)
【国際特許分類】
Ｇ０３Ｆ　7/20　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０３Ｆ　7/20　５２１

【手続補正書】
【提出日】令和2年8月20日(2020.8.20)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
一体型メトロロジツールを有する印刷ツールと、
前記印刷ツールに接続され、前記印刷ツールによって製造されるウエハ上でメトロロジ測定を実行するように構成された独立型メトロロジツールと、
を備えるリソグラフィシステムであって、
前記リソグラフィシステムが、前記一体型メトロロジツールを前記独立型メトロロジツールに接続する監視チャネルをさらに備え、前記一体型メトロロジツールが、前記一体型メトロロジツールと前記独立型メトロロジツールの間でメトロロジ測定を割り当て、前記印刷ツールの規定の時間的制限に対する前記割当ておよび前記メトロロジ測定を監視するようにさらに構成されるリソグラフィシステム。
【請求項２】
請求項１に記載のリソグラフィシステムであって、前記監視することが、前記規定の時間的制限に応じて、メトロロジ測定レシピを調整することを含むリソグラフィシステム。
【請求項３】
請求項１に記載のリソグラフィシステムであって、前記リソグラフィシステムのためにメトロロジ測定レシピを最適化するように構成されたメトロロジツールに、前記一体型メトロロジツールを接続する最適化チャネルをさらに備えるリソグラフィシステム。
【請求項４】
請求項３に記載のリソグラフィシステムであって、前記メトロロジツールが前記独立型メトロロジツールであるリソグラフィシステム。
【請求項５】
請求項１に記載のリソグラフィシステムであって、前記印刷ツールのプロセスパラメータを最適化するように構成されたプロセス制御ソフトウェアに、前記一体型メトロロジツールを接続するプロセス制御チャネルをさらに備えるリソグラフィシステム。
【請求項６】
請求項１に記載のリソグラフィシステムであって、メトロロジ測定ランドスケープに応じて前記印刷ツールのプロセスパラメータをグループ化するように構成されたグループ化モジュールに、前記一体型メトロロジツールを接続するグループ化チャネルをさらに備えるリソグラフィシステム。

【請求項７】
請求項６に記載のリソグラフィシステムであって、前記メトロロジ測定ランドスケープが、前記それぞれのメトロロジツールによって導き出された、少なくとも１つのレシピパラメータに対する少なくとも１つのメトロロジメトリックの少なくとも部分的に連続した依存性であるリソグラフィシステム。
【請求項８】
請求項１に記載のリソグラフィシステムであって、メトロロジ測定ランドスケープに応じて前記印刷ツールのプロセスパラメータをグループ化するように構成されたグループ化モジュールに、前記独立型メトロロジツールを接続するグループ化チャネルをさらに備えるリソグラフィシステム。
【請求項９】
請求項８に記載のリソグラフィシステムであって、前記メトロロジ測定ランドスケープが、前記それぞれのメトロロジツールによって導き出された、少なくとも１つのレシピパラメータに対する少なくとも１つのメトロロジメトリックの少なくとも部分的に連続した依存性であるリソグラフィシステム。
【請求項１０】
リソグラフィ印刷ツールの一体型メトロロジツールによって、前記印刷ツールの規定の時間的制限に対する前記一体型メトロロジツールおよび独立型メトロロジツールによるメトロロジ測定を、割当ておよび監視するステップを含み、前記監視するステップが、前記規定の時間的制限に応じて、メトロロジ測定レシピを調整するステップを含む方法。
【請求項１１】
請求項１０に記載の方法であって、少なくとも前記一体型メトロロジツールによるメトロロジ測定に基づいて、前記印刷ツールのプロセスパラメータをプロセス制御ソフトウェアによって最適化するステップをさらに含む方法。
【請求項１２】
請求項１０に記載の方法であって、メトロロジ測定のランドスケープに応じて、前記印刷ツールのプロセスパラメータをグループ化するステップをさらに含む方法。
【請求項１３】
請求項１２に記載の方法であって、少なくとも前記一体型メトロロジツールにより、前記メトロロジ測定のランドスケープを導き出すステップをさらに含む方法。
【請求項１４】
請求項１０に記載の方法であって、少なくとも部分的にコンピュータプロセッサによって実行される方法。
【請求項１５】
コンピュータ読取り可能プログラムを有する非一時的なコンピュータ読取り可能記憶媒体を備えるコンピュータプログラム製品であって、前記コンピュータ読取り可能プログラムが、請求項１０に記載の方法を実行するように構成されることを特徴とするコンピュータプログラム製品。
【請求項１６】
請求項１０に記載の方法であって、前記調整するステップが、前記規定の時間的制限に応じて、メトロロジ測定レシピを最適化するステップを含む方法。